

## (4) 科目標準配当表 (高分子化学専攻 (高度工学コース))

科目 コード	科目名	担当教員	毎週時数				単位	科目区分			履修指定		
			前期		後期			コア 科目	Major 科目	ORT 科目	5年型		3年型
			春	夏	秋	冬					修士	博士	博士
10H649	高分子合成	関係教員	2				1.5	○			○		
10D652	高分子物性	関係教員	4				3	○			○		
10S604	◇高分子化学特別セミナー1	全教員	(2)				2	○				○	○
10S605	◇高分子化学特別セミナー2	全教員			(2)		2	○				○	○
10H645	□高分子機能化学/ ◇高分子化学特論1		2				1.5		○		○	○	○
10H607	高分子生成論/ ◇高分子化学特論2	大内			2		1.5		○		○	○	○
10H610	反応性高分子/ ◇高分子化学特論2	中條・田中			2		1.5		○		○	○	○
10H613	高分子機能学/ ◇高分子化学特論1	大北			2		1.5		○		○	○	○
10H616	□高分子集合体構造/ ◇高分子化学特論2				2		1.5		○		○	○	○
10H611	生体機能高分子/ ◇高分子化学特論1	秋吉・佐々木	2				1.5		○		○	○	○
10H643	高分子溶液学/ ◇高分子化学特論1	吉崎・中村	2				1.5		○		○	○	○
10H622	高分子基礎物理化学/ ◇高分子化学特論2	古賀			2		1.5		○		○	○	○
10H625	高分子分光学 §/ ◇高分子化学特論2	(化研) 西田			2		1.5		○		○	○	○
10H628	高分子材料設計 §/ ◇高分子化学特論2	(化研) 辻井・(化研) 大野			2		1.5		○		○	○	○
10H647	高分子制御合成 §/ ◇高分子化学特論2	(化研) 山子・(化研) 登阪・(化研) 中村(泰)			2		1.5		○		○	○	○
10H636	医薬用高分子設計学/ ◇高分子化学特論2	(ウ再研) 田畑			2		1.5		○		○	○	○
10H633	□高分子医学/ ◇高分子化学特論1		2				1.5		○		○	○	○
10D640	高分子化学特別実験及演習	全教員	(8)		(8)		8			○	○		
10K001	◎先端マテリアルサイエンス通論 (前期)	(GL) 蘆田・関係教員	2				2		○		○	○	○
10H012	◎先端マテリアルサイエンス通論 (春期)		2				1.5		○		○	○	○
10K005	◎現代科学技術特論 (後期)	(GL) 松本・関係教員			2		2		○		○	○	○
10H006	◎現代科学技術特論 (秋期)				2		1.5		○		○	○	○
10H041	□有機金属化学1	(化研) 中村 他関係教員	2				1.5		○		○		
10H042	○有機金属化学2	中尾 他関係教員	2				1.5		○		○		
10H818	先端有機化学	大江 他関係教員	2				1.5		○		○		
10D043	先端科学機器分析及び実習 I	関係教員	2				1			○	○	○	○
10D046	先端科学機器分析及び実習 II	関係教員			2		1			○	○	○	○
10D051	現代科学技術の巨人セミナー 「知のひらめき」(前期)*	(GL) 田中・水野・高取・松本・ 蘆田・関係教員	2				2				○	○	○
10H051	現代科学技術の巨人セミナー 「知のひらめき」(春期)*		2				1.5				○	○	○
10i045	◎実践的科学英語演習 I*	(GL) 西川・田中・水野・高取・ 松本・蘆田	(2)				1				○	○	○
10i041	◎科学技術者のための プレゼンテーション演習*	リントゥルオト	(2)				1					○	○
10i009	産学連携研究型インターンシップ	(GL) 高取・関係教員			集中								
10i010	工学研究科国際インターンシップ1	(GL) 三ヶ田・関係教員			集中		1				○	○	○
10i011	工学研究科国際インターンシップ2	(GL) 三ヶ田・関係教員			集中		2				○	○	○
10i049	◎エンジニアリングプロジェクトマネ ジメント*	(GL) 水野・高取・田中・松本・ 蘆田・リントゥルオト	2				2				○	○	○
10i050	◎エンジニアリングプロジェクトマネ ジメント演習*	(GL) 水野・高取・田中・松本・ 蘆田・リントゥルオト			(2)		1				○	○	○
10D699	研究論文 (修士)									○	必修		
	研究論文 (博士)									○		必修	必修

§は宇治地区で開講, \*はMinor科目

春期 (4~6月), 秋期 (10~12月) においては, 11週の講義・試験およびフォローアップ授業が開講される。  
夏期 (7~8月), 冬期 (1~2月) は自由学期であり, 講義予定は別途通知がある。

1. 科目内容の詳細 (シラバス) については, 工学研究科ホームページ (URL: <http://www.t.kyoto-u.ac.jp/syllabus-gs/>) を参照すること。
2. 「高分子機能化学」「高分子生成論」「反応性高分子」の3科目から, 1科目以上履修すること。
3. 「高分子機能学」「高分子集合体構造」「生体機能高分子」「高分子溶液学」「高分子基礎物理化学」の5科目から, 1科目以上履修すること。

4. Minor科目とは、高分子化学専攻で受講を推奨されている他専攻開講科目、融合工学コース講義科目、上表記載の\*で示す科目及び上表記載以外の工学研究科共通科目のことである(Major科目, ORT科目からの読み替えも可とする)。日本語教育科目については修了に必要な単位として認定する。但し、指導教員の了承を得ること。
5. 平成28年度までに「エンジニアリングプロジェクトマネジメントⅠ」を修得した学生は、「エンジニアリングプロジェクトマネジメント」を履修しても、修了に必要な単位としては認定しない。
6. 平成28年度までに「エンジニアリングプロジェクトマネジメントⅡ」を修得した学生は、「エンジニアリングプロジェクトマネジメント演習」を履修しても、修了に必要な単位としては認定しない。
7. 修士の学位を取得するには修士論文の審査および試験に合格すること。この場合、修了要件は高分子化学専攻修士プログラムに準ずる(上の表で修士課程の欄に印のある科目を履修すること)。
8. 科目名に「(前期)・(後期)」あるいは「(春期)・(秋期)」の付された科目では、それぞれ全15回または全15回中、前半11回の講義回数である。科目登録時にどちらかを選択して受講すること。学期途中での両者間の登録変更は不可。